

2023年9月21日

株式会社CAICA DIGITAL  
代表取締役社長 鈴木 伸  
(コード番号: 2315 東証スタンダード)  
問合せ先:  
代表取締役副社長 山口 健治  
TEL 03-5657-3000 (代表)

## CAICA DIGITAL成長戦略について

株式会社CAICA DIGITAL (本社: 東京都港区、代表取締役社長: 鈴木 伸、以下「当社」) は、本日付「株式会社クシムとの資本業務提携及び第三者割当による新株式の発行に関するお知らせ」及び「連結子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」にてお知らせしておりますとおり、暗号資産交換所 Zaif の運営及び暗号資産関連事業 (以下、「Zaif 事業」といいます。) を譲渡し、Web3 事業と IT サービス事業に注力していくことを決定いたしました。

Zaif 事業を譲渡いたしますが、暗号資産交換所 Zaif の運営で培ったノウハウを活かし、Web3 事業と IT サービス事業の拡大を図ってまいります。

また、Zaif 事業の譲渡先である株式会社クシム (本社: 東京都港区、代表取締役会長中川 博貴) と当社グループは資本業務提携を締結し、Zaif INO や CAICA Web3 for Biz などの当社グループにおける Web3 事業、カイカコインの活用など、Zaif との連携を引き続き推進してまいります。

そのため、当社グループはこれまで掲げてまいりました、「デジタル金融の世界を切り拓く」というビジョンを継続していく所存です。

このたび、今後当社グループが、Web3 事業と IT サービス事業の拡大を図っていく上でのビジョンをお示した「CAICA DIGITAL成長戦略」を作成いたしましたので、添付をご参照ください。

(添付)

別紙

「CAICA DIGITAL成長戦略」

以上



# CAICA DIGITAL(2315)成長戦略

01

## Web3.0事業の拡大

- 既存Web3.0事業の拡大
- コンサルティング事業の展開

02

## DXコンサルティングによるSI事業の伸長

03

## M&Aによる事業拡大

# CAICA DIGITALの成長戦略全体像

CAICA DIGITALは安定したキャッシュフローを産むSI事業を基盤として、「デジタル金融の世界を切り拓く」というミッションのもと、更なるWeb3.0事業の拡大を図ります。またWeb3.0コンサル事業「CAICA Web3 for Biz」より、上流工程のSI案件を獲得することにより、SI事業の収益性向上を図ります。

## Web3.0事業



自社サービスの知見を活かしたコンサルティング事業

**CAICA Web3 For Biz**

## SI事業

安定したキャッシュフローを産むSI事業

**CAICA テクノロジーズ**

上流工程を獲得し収益拡大のために  
**スクラム体制**を構築

CAICA Web3 For Bizで生じたニーズをSI事業で網羅

**M&A活用による更なる事業拡大**

# Web3.0事業の拡大

---

～既存事業の拡大～

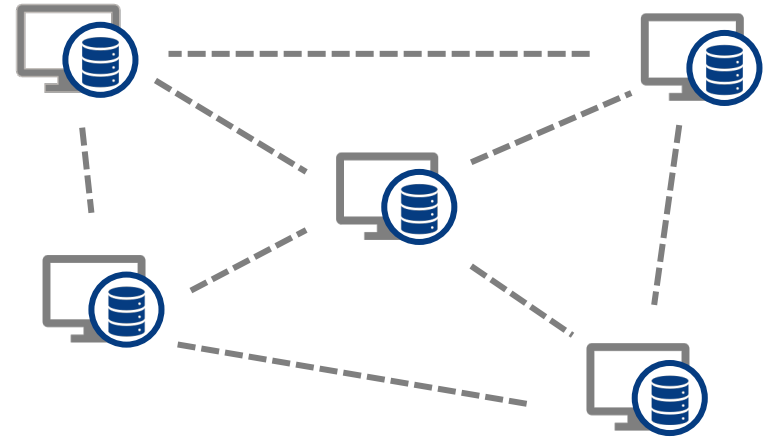
# Web3.0とは

従来のインターネット(Web2.0)では大手企業やサーバーが情報を集約、管理する形で運営されており、中央集権的な制御が問題視されていました。一方、Web3.0はブロックチェーン根幹、分散型台帳技術の活用により、スマートコントラクトというルールに基づき、情報を管理することで中央集権からの脱却だけでなく、高いセキュリティや運営会社の規制に捉われない柔軟な情報のやり取りを実現します。

## Web2.0



## Web3.0



### Web3.0で期待される変革の例

- データを個人が所有することが可能となり、アートやゲーム内アイテムなど様々な無形資産が個人間でやり取りされるようになる
- 複数のノードに分散してデータを格納することが可能となり、新たなクラウドストレージの概念が誕生する
- データセンターが特定の箇所に集中しないため、ストレージ及びトランザクションの際のセキュリティが格段に向上する

## 【実績①】 自社暗号資産の発行

当社はイーサリアムネットワーク上REC20規格のカイカコインを運用しております。当該暗号資産は5年に及ぶ運用実績を有しており、ゲーム上の決済通貨としての活用をはじめとして、活用シーンを増やすことで資産価値の向上を図っております。



### 使途拡大に伴う需要の増加による資産価値向上

カイカコインはGameFiとして注目されるゲーム内決済通貨としての利用シーンを拡大を始め活用シーンを拡大することで資産価値の向上を図ります。

2023年9月13日時点

発行可能枚数	300百万CICC
上場取引市場	Zaif(国内) FinexBox(海外)
時価総額	約2,106百万円
取引価格	7.02円/CICC

## 【実績②】 NFTローンチパッド(マーケットプレイス)の運営

カイカフィナンシャルホールディングスが運用するブロックチェーン専門のNFTローンチパッドZaif INOではクリエイターの制作した作品のNFT化からマーケティングまでを包括して行っております。

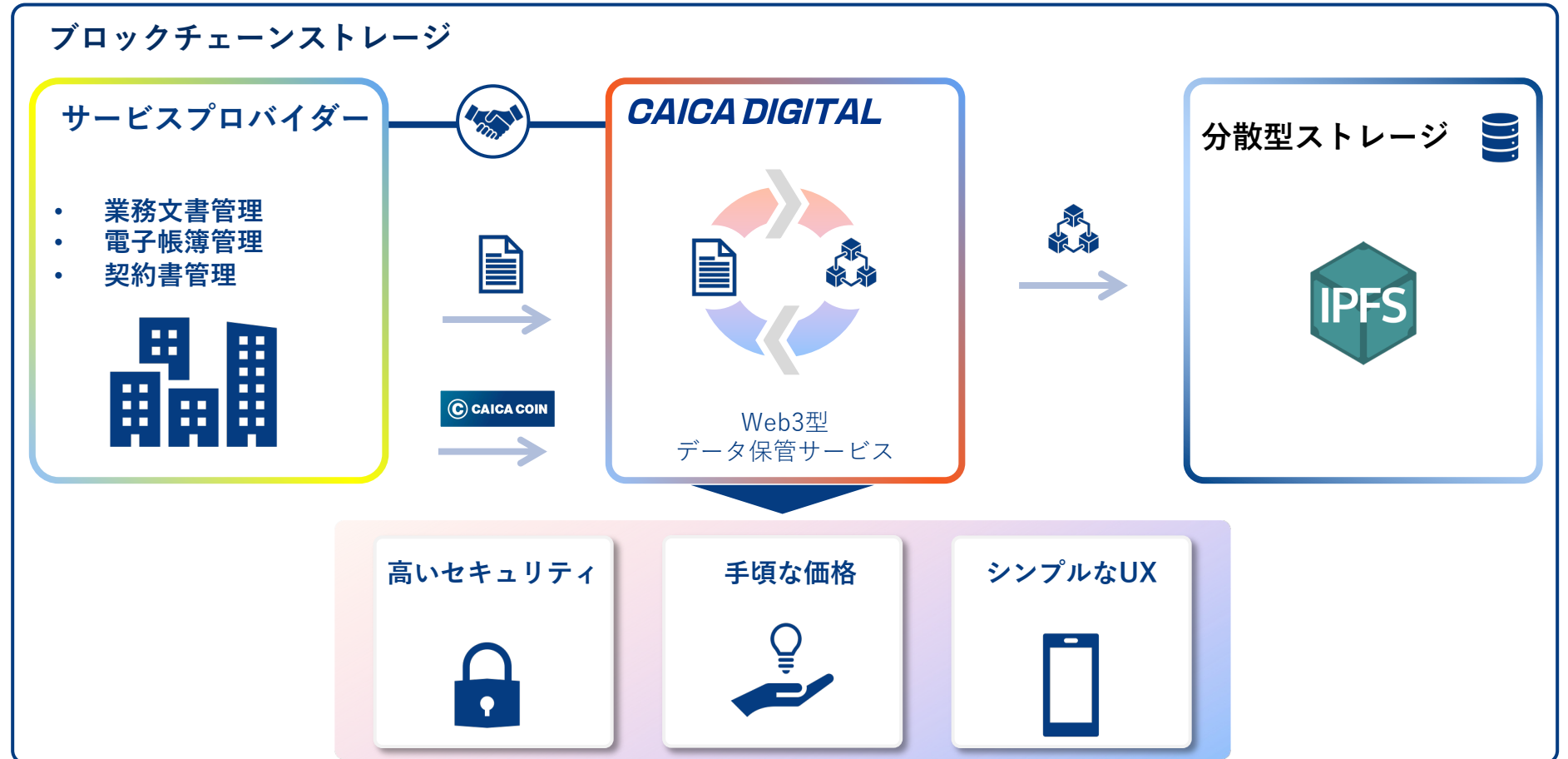


- ① 作品出展に際して、カイカフィナンシャルホールディングスがNFT化をします。
- ② Zaif INOに流通する作品は当社が知見を活かしマーケティングまで一貫して販売を行います。
- ③ Zaif INOで販売する作品のカイカコイン決済やZaifのウォレットでの購入NFTの管理などを検討していく予定です。



## 【実績③】 NFT活用ストレージサービスの展開

当社はブロックチェーン技術を活用した次世代のストレージサービスの展開しております。従来のストレージサービスはデータセンターのセキュリティに関する潜在的なリスクを孕んでいましたが、分散台帳技術の活用により格段にセキュリティの向上が期待できます。また決済にカイカコインを用いることで、ユースケースの拡大にも寄与します。



# 一貫通貫したCAICAのNFTサービス

当社グループは国内外で唯一、NFTの出展から二次流通まで**Web3.0領域で一貫したサービスの提供が可能**です。今後、事業ドメインの拡大とユーザビリティの向上を継続して行うことで、シェアの拡大を図ります。



# Web3.0事業の拡大

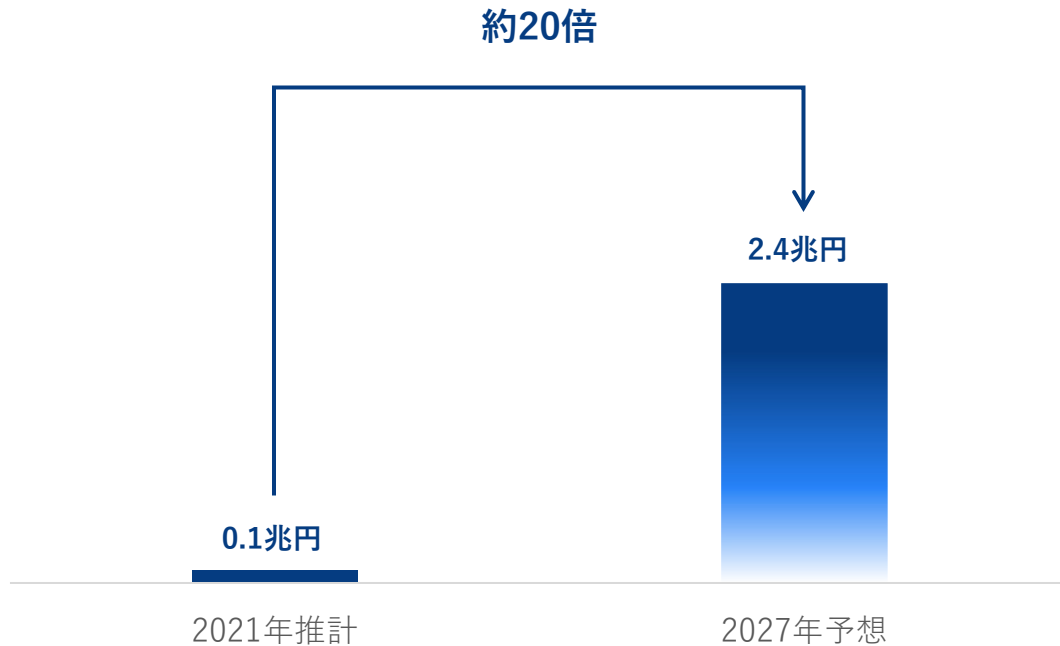
---

～コンサルティング事業の展開～

# 拡大が見込まれるWeb3.0市場

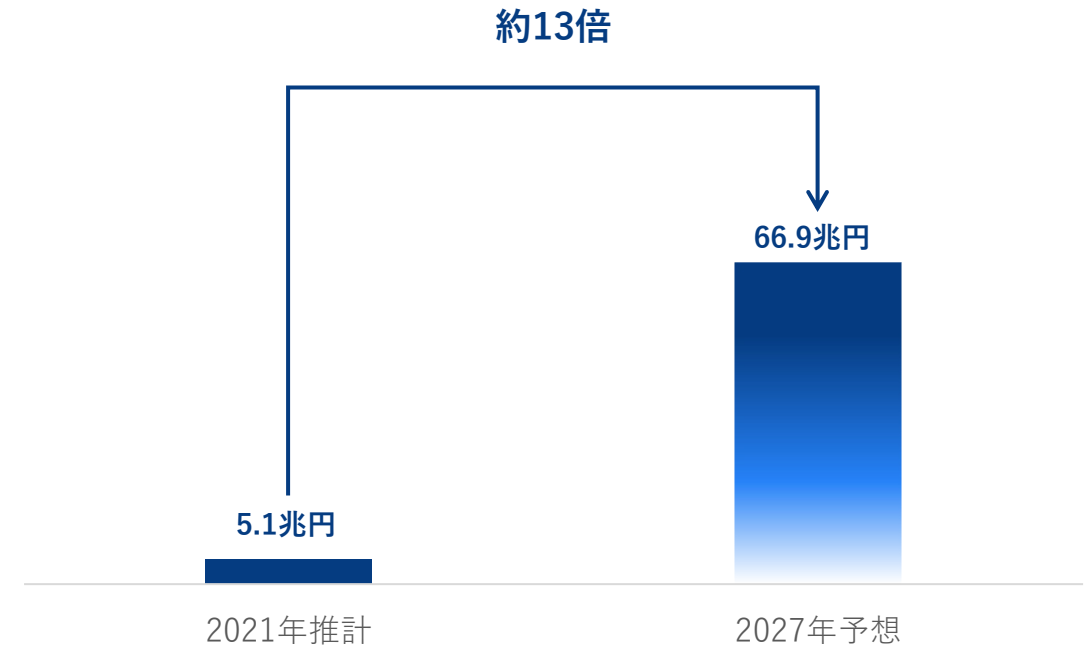
Web 3 と定義される市場規模は2027年までに2021年の20倍の約2.4兆円となることが想定されております。当社は暗号資産交換所Zaifを運営するパイオニアとして、Web3.0関連事業を伸長させることで成長を図ります。

## 国内市場規模



出展：Web 3 が与えるインパクト (<https://onl.tw/uhFihEx>)

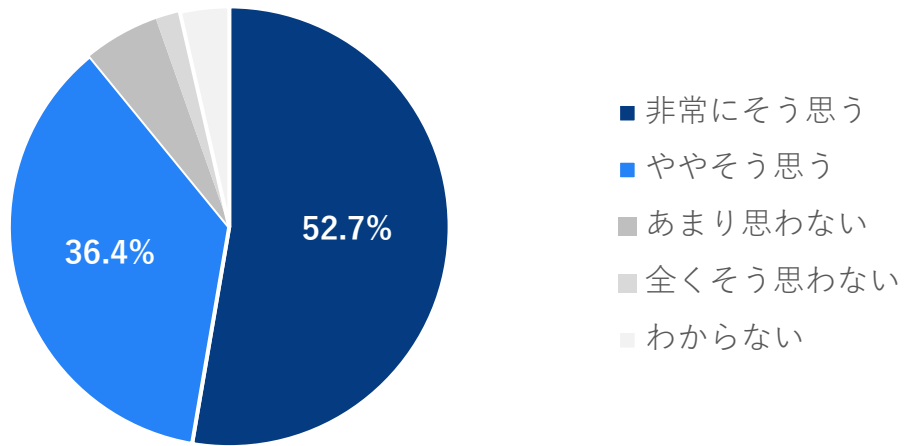
## グローバル市場規模



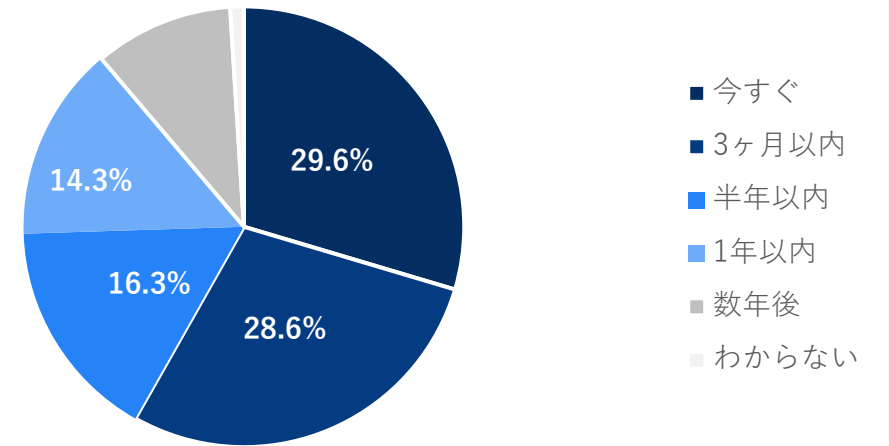
# CAICA Web3 For Biz のサービス開始

Web3.0関連市場の成長予想は著しく、意識調査の結果、多くの事業会社がWeb3.0に非常に高い関心を寄せています。

Web3.0を活用した事業開発を行いたいのか※1



いつまでに取り組みたいか※1※2



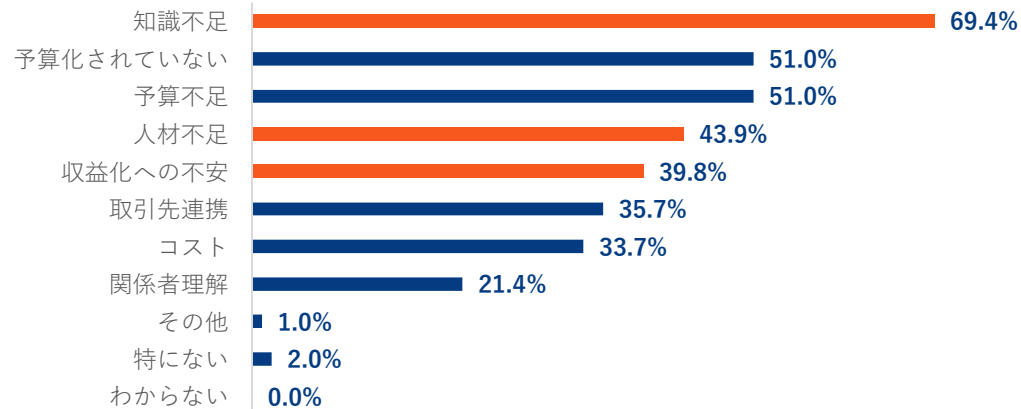
およそ9割の企業が1年以内にWeb3.0を活用した事業開発を行いたいと回答。

1. クラウドエース株式会社「Web3.0に関する意識調査」を参照 (<https://www.softbanktech.co.jp/corp/hr/recruit/articles/10/>)  
 2. 「Web3.0を活用した事業開発を行いたいのか」の顧問に対して非常にそう思う、ややそう思うと回答した対象者に宛てて質問

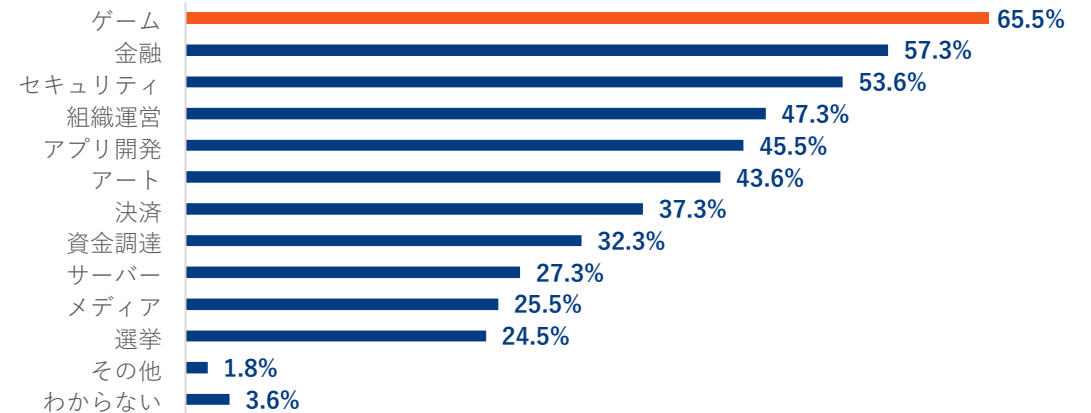
# CAICA Web3 For Biz のサービス開始

企業の関心が高い一方、多くの企業が事業化に対して、課題を抱えています。そこで当社はWeb3.0関連事業の運営ノウハウを活かし、新たにコンサルティング事業としてCAICA Web3 for Bizを開始します。

事業化のハードルについて※1※2



期待される分野※1※2



幅広い分野でWeb3.0の事業開発が期待されている一方、ノウハウ不足が大きなハードルとなっている。

1. クラウドエース株式会社「Web3.0に関する意識調査」を参照 (<https://www.softbanktech.co.jp/corp/hr/recruit/articles/10/>)
2. 「Web3.0を活用した事業開発を行いたいか」の顧問に対して非常にそう思う、ややそう思うと回答した対象者に宛てて質問

# 当社の提供するWeb3.0コンサルティングサービス

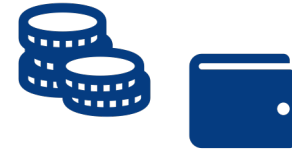
当社グループは暗号資産取引所Zaifの運用や、NFTローンチパッドZaif INOの運用経験を活かし、C to CプラットフォームやIPを保有する企業に対して、Web3事業開発のノウハウを提供します。

## 事業化に向けたコンサルティング



既存のアセットを活用したWeb3.0領域での収益化やマーケティングまで通気一貫して伴走します。

## 新規トークンの発行



自社トークンの発行、ウォレットの提供、取引所への上場など、新規トークン発行にかかるサポートをします。

## システム開発



エンドユーザーに対するトークン提供のためのサービスや既存のアセットをトークン化するためのシステムを提供します。

## 体制の整備



法令を遵守した事業の運営、監督当局への説明、社内体制の整備などをサポートします。

Web3.0

Web3.0

## 【例①】 CAICA COINを活用したGameFi事業支援

ブロックチェーンゲームではゲーム内アイテムをユーザー間で売買することにより、ユーザーがゲームを通じて収益を得られるようになります。この概念は**GameFi (Game × Finance)**と呼ばれます。当社がゲーム運営会社に対して、ゲーム内通貨としてCAICA COINを提供することでゲーム会社は従来より手軽にブロックチェーンゲームの開発が可能となります。



### CAICA Web3 For Biz

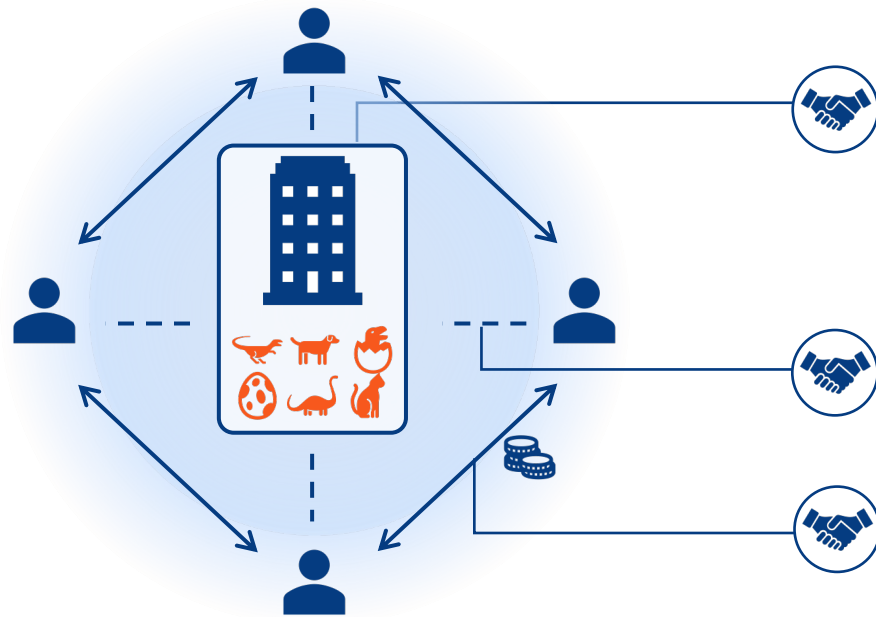
- ゲーム内アイテムの制作、マーケティング、販売を支援 (Zaif INO)
- ゲーム内通貨として、信頼・運用実績の高いトークンを提供 (CAICA COIN)
- ゲーム内で獲得したNFTの取り扱いを支援 (Zaif)

GameFi市場におけるPlay to Earnの実現を一貫して支援



## 【例②】 独自コイン発行支援

例えば独自のIPなどのアセットを保有する企業に対して、アセットを証券化することで収益を最大化する事業案をコンサルティングとして提供致します。



### CAICA Web3 For Biz

- ブロックチェーン技術を活用した事業モデルの開発に伴走
- システムの構築、運用を支援
- 各種法令を踏まえた体制構築を支援
- 既存アセットのトークン化を支援

- トークン化したアセットのユーザーへの販売を支援
- ユーザーを獲得するためのマーケティングを支援

- ユーザー間の取引システムを整備
- ユーザーが購入した後のNFTの管理システムを提供
- 自社コインの発行を支援

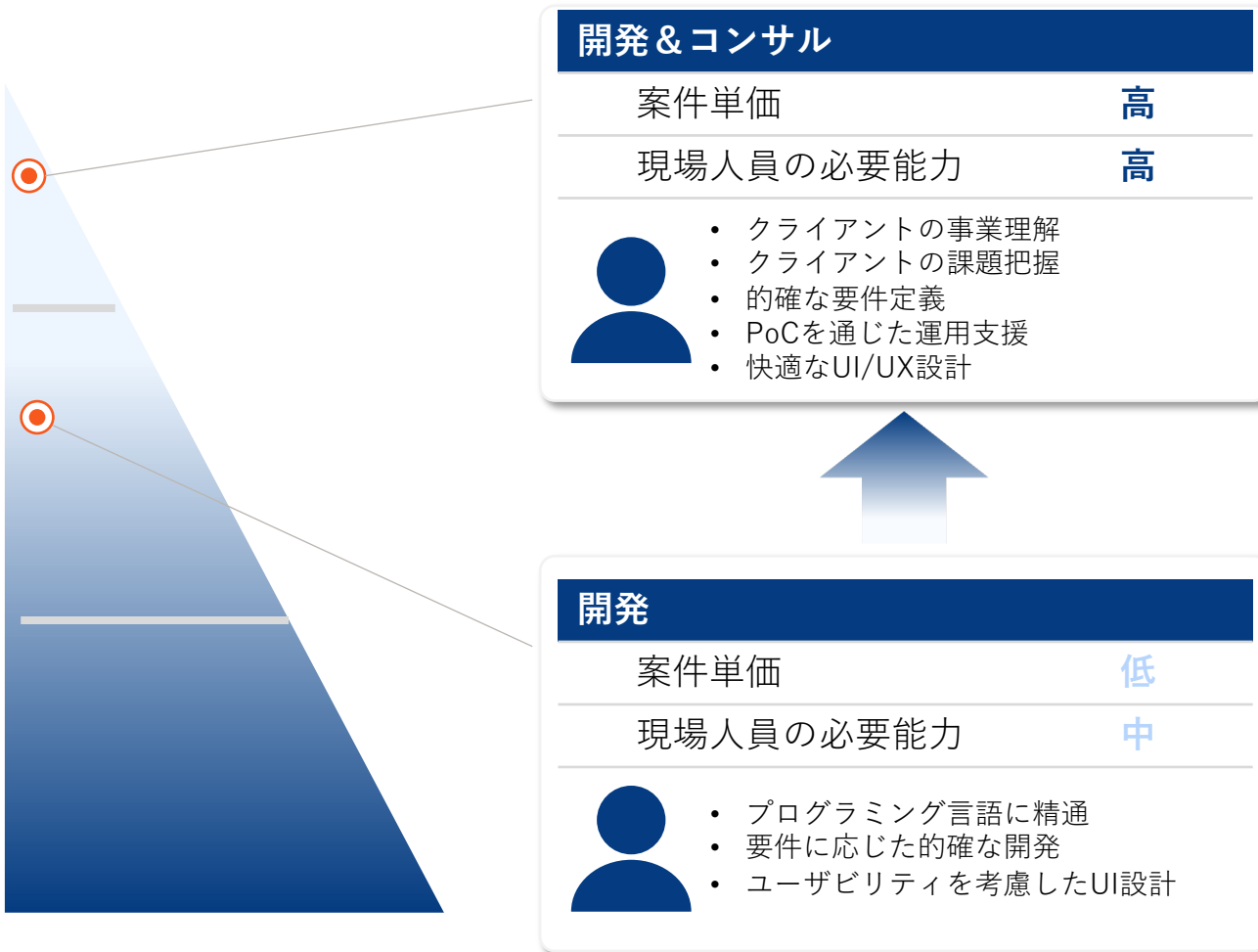
Web3.0の活用により独自の経済圏を確立し、企業の収益化をサポート

# DXコンサルティングによる SI事業の伸長

---

# 上流工程案件の獲得

CAICAテクノロジーズは従来、開発案件の下請け受注業務を行ってまいりました。今後、従来の体制と併せて新しい体制を構築することにより上流工程の案件獲得を目指すことで収益構造の抜本的改革を目指します。



## 01 上流工程案件獲得のためにスクラム体制構築

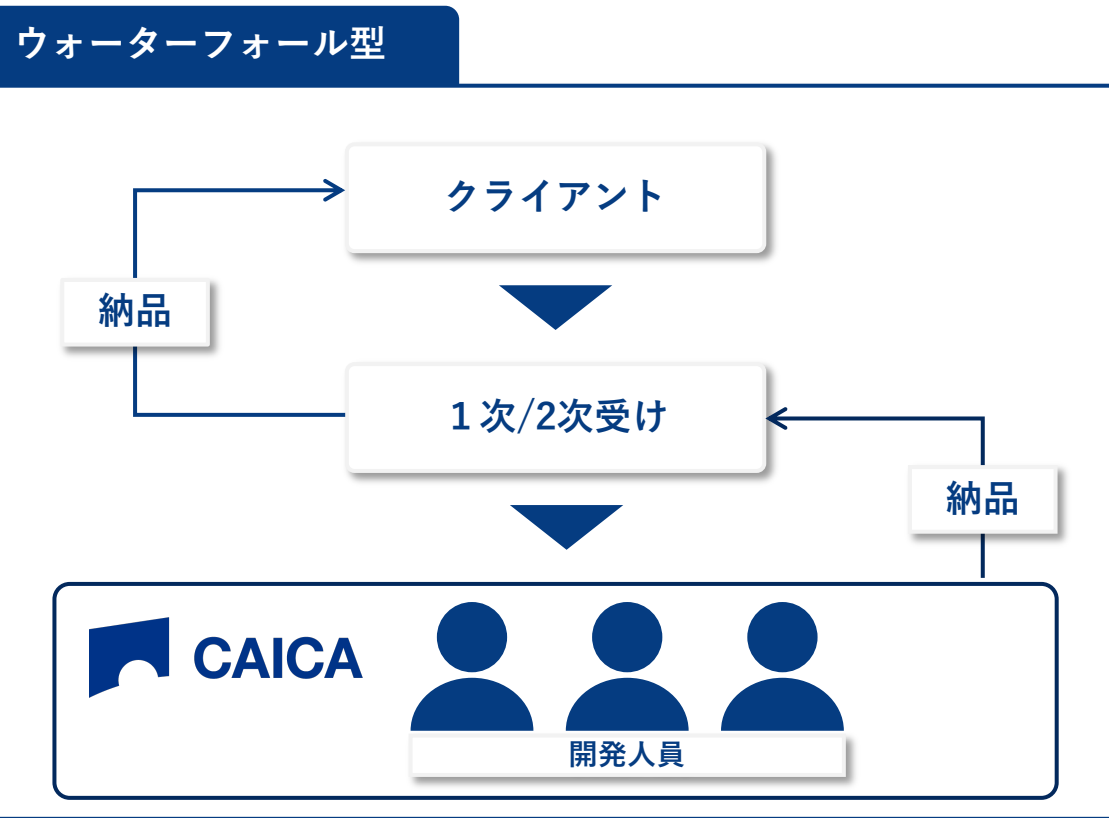
- ▲ 顧客ニーズを満たしたシステム開発が可能に！  
顧客要件を短いサイクルで順次システム化することで、ニーズにマッチした開発が可能
- ▲ 短期間でのシステム開発が可能に！  
常にアップデートが求められるWebサービスやスマホアプリに特に適する
- ▲ 品質の高いシステム開発が可能に！  
機能単位で開発を進めることで、課題を早期に発見することが可能

## 02 Web3.0コンサルからの案件獲得

# スクラム体制の構築による組織強化

CAICAテクノロジーは従来体制においてはウォーターフォール型の開発体制を構築してまいりました。一方、上流工程の案件を獲得するためにアジャイル型の開発チームにて新たにスクラム体制を組織する予定です。

## 従来の案件受注体制



## 新しい案件受注体制



## M&Aに伴う既存事業の拡大

---

# M&A対象企業

当社は積極的にM&Aを行い、中期的な事業拡大を図ってまいります。現在、当社が想定してる対象企業、および戦略は以下の通りです。現在までに金融事業により得た知見とパイプラインを活かし、複数の案件を検討しております。

01

## ブロックチェーン関連企業

ブロックチェーンを活用したサービスを展開する企業を対象にM&Aにより獲得し、当社のノウハウを活かし更なる業績拡大を図ります。

02

## Web3.0と親和性の高い企業

ゲーム開発会社や、独自のIPを所有する会社をM&Aにより獲得し、当社とのシナジーにより、高い収益性を目指します。

03

## システム開発企業

引続きマーケットは需要が旺盛であり、当社グループのCAICAテクノロジーズは需要過多な状況です。M&Aにより獲得した企業のリソースを活用するとともに新規顧客の開拓に努め、事業拡大を図ります。